

三線の花 結 C F C

本調子

1/2

工	老四上	尺五工	上老四	合中上	合六五	合六工	合六五六五
---	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------

工	老四上	尺五工	上老四	合中上	合六五	合六工	合工合
---	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

○
いつしかわすられた

おじーのかたみのさんしん

中	合尺	中上	老四上	尺王中	合尺	合工	六五工上
---	----	----	-----	-----	----	----	------

とこのまで

たんじょういわいの

しまぎけにもたれて

中	合尺	合上	合中	合中	合中	合尺	○尺尺工
---	----	----	----	----	----	----	------

ほこりをゆび でなでて

ゆるんだいとをまけば

中	合尺	中上	老四上	尺王中	合尺	合工	六五工上
---	----	----	-----	-----	----	----	------

たいくつで

たまらなかつた

しまうたが

ひびいた

中	合尺	合上	合中	合工	合工	合五	合五上尺
---	----	----	----	----	----	----	------

やかに

よみがえる

あなたと

すごしたひびは

やわ

工	合王尺王五尺工	六五	工尺中	合中上中上	老六五	上尺
---	---------	----	-----	-------	-----	----

らかな

いとしきで

このむ

ねを

つきや

ぶり

さい

工	工尺王五六六	合七六	工尺中	合王五	合五五	合六六	工尺
---	--------	-----	-----	-----	-----	-----	----

たの

はさんしんのはな

このそ

らもあのうみも

なに

中	中王五六五	工合工	上尺工	工王尺王五六六	六七六	工尺
---	-------	-----	-----	---------	-----	----

も

かたりはしない

このし

まにあたたかな

☒かぜ

中	合中上中上乙老上○	○	上尺工	工王尺王五六六	六七六	工尺
---	-----------	---	-----	---------	-----	----

と

なり

あめを

よび

さいた

のはさんしんのはな

中	合王五	五五五	合六六	工尺中	中王五六五	工
---	-----	-----	-----	-----	-------	---

三線の花 結 C F C

本調子

2/2

一、いつしか忘れられた オジの形見
の三線床の間で誕生祝いの 島酒に
もたれて

ほこりを指でなでて ゆるんだ糸を
巻けば 退屈でたまらなかつた 島
唄が響いた

鮮やかによみがえる あなたと過ご
した日々は やわらかな愛しさで
この胸を突き破り 咲いたのは
三線の花

テレビの斜め向かいの あなたが居
た場所に 座ればアルミの窓から
夕月が昇る

家族を眺めながら 飲む酒はどんな
味
眠りにつく前の唄は誰の唄

喜びも悲しみも いつの日か唄える
なら この島の土の中 秋に泣き冬
に耐え 春に咲く
三線の花

この空もあの海も 何も語りはしな
い この島に暖かな 風となり雨を
呼び 咲いたのは
三線の花

秋に泣き冬に耐え 春に咲く
三線の花